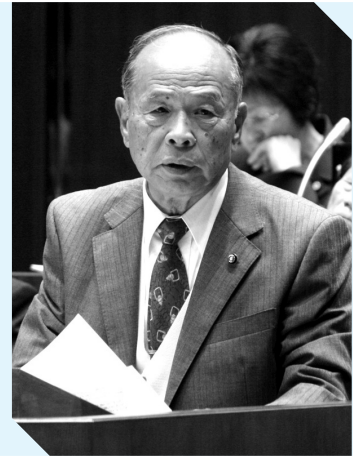


宇都宮 宗康 議員



一括質問方式

- ① 一般公衆浴場
- ② 大規模農業法人の参入
- ③ 認定こども園の背景
- ④ 内水氾濫

一般公衆浴場について

問 長浜のなぎさの湯については、

9月議会で、浴室、天井改修工事のための予算約600万円が可決され、改修工事を行う運びとなった。なぎさの湯は、大洲喜多合併協議会で、現行のまま新市に引き継ぐことが合意されているようだが、現在の経営状況を踏まえ、将来にわたって

費用をかけ、運営を続けるのか。

答 経営状況については、平成28年度の実績で、入浴者数は約1万2,000人で、1日当たり30人から50人程度の利用があり、経費については、清掃管理業務委託料と燃料費が主なもので、収支については、約800万円の市の持ち出しとなっています。

本施設は、住民の福利厚生やコミュニケーションの場としての役割があることから、当面は経営改善に努めながら継続していきたいと考えています。ただし、大規模改修や維持補修が困難な状況になれば、廃止を検討することとしています。

認定こども園の背景について

問

母子健康手帳を交付する際、出産後の保育所への入所希望の有無を確認すれば、より早く、より正確に、保育所における待機児童の把握が可能と考えるが、何か正確な入所希望者の調査をしているのか。

答

本市では、入所申請の受け付けを随時行っているところですが、4月、5月からの入所については、前年の12月に申請受け付けを行い、このときに入所希望者を把握することで、年度当初については、全員の受け入れができるように対応をしています。

母子健康手帳を交付する際に出産後の保育所への入所希望の調査を行うことについては、この時点では将来的な保護者の勤務形態や就労時間等が不明な場合があり、また入所基準を満たしているかどうかの判断ができないため、直ちに実施することは難しいのではないかと考えていますが、保育士を確保することで待機児童が発生しないように努めていきたいと考えています。

内水氾濫について

問

本年も台風18号、21号が日本に上陸し、各地に大きな被害をもたらしたが、内水氾濫が発生した。内水氾濫対策として、大洲市減災対策工事を実施した地域では一定の効果があったようである。

肱川には474の支流があり短時間に排水能力を超える雨が連続して降れば、排水ができずに内水氾濫が発生する。

その場合、国土交通省の排水ポンプ車を、支流で内水氾濫が想定される地域に配置できないのか。

答

国土交通省では、平成29年10月末現在で、国が管理している樋門等37施設に対して、排水ポンプ車6台で、内水の状況にあわせて機動的に運用していると聞いています。このため、排水ポンプ車の運用については、まずは国管理区間への対応を検討の上、本市からの要請に基づき、支川等への支援が可能な場合は配備できると聞いています。



淡水風呂と潮風呂が併設されている「なぎさの湯」(長浜保健センター3階)